

品川区

次世代育成支援対策 推進行動計画(後期)

この計画の位置づけ

この後期計画は、前期計画の成果をもとに、
さらにこの5年間の環境の変化等も踏まえながら、
平成22年～26年の5年間に取り組む
次世代育成支援対策を定めたものです。
品川区では基本構想に基づいた
長期基本計画・実施計画を策定しています。
これを基礎として、後期計画を策定しました。

はじめに

次世代の育成を支援するため、品川区では平成 17 年度から「前期計画」を策定して子育てしやすい地域環境の整備を推進してきました。



その成果として、すくすく赤ちゃん訪問やすこやか医療費助成等の子育て支援事業、あるいは短時間就労対応型保育を含む多様な保育事業、また、就学前教育の充実や小中一貫教育の推進など、子育て関連事業は 26 事業から 36 事業へと充実してまいりました。

しかしながら、これにとどまることなく、すべての子どもの健やかな成長と自立をめざして一層の充実を図るため、平成 22 年度から 5 年間を計画期間とする後期計画を策定しました。

この計画は、有識者や地域・団体等の代表と公募委員で組織する協議会でご検討をいただきとともに、パブリックコメントを通じて区民のご意見もお聞きするなど、区民との協働の理念のもとに策定に取り組みました。

計画の基本理念は「地域で支えあい次世代を育む都市・しながわ^{まち}」です。子育ての第一義的な責任は保護者にあるという基本的認識のもと、子育ての負担を区民各世代で分担し、支えあっていくことを目指しております。

そして計画の基本目標としては、安心感のある子育て・子育ち環境の充実と、子育ての楽しさ・充実感を感じながら子どもと共に育つ親育ちへの支援を掲げました。

品川に育つすべての子どもが、乳幼児期から小中学校を経て青少年に成長する中で、「生きる力」を自ら育み、地域に貢献していくことができるよう、家庭、学校、地域、企業と行政が連携して子育て力豊かな品川を実現してまいりたいと思います。

なお、本計画は社会環境や地域の状況変化に対応して隨時見直していくので、今後とも子育て事業や子育ち環境の充実に向けて、後期計画の推進にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 3 月
品川区長 濱野 健

目 次 CONTENTS

第1章 後期計画策定の背景	1
(1) 次世代育成支援対策推進行動計画とは	1
(2) 前期計画が目指したもの	1
(3) 前期計画の成果	2
第2章 後期計画が目指すもの	5
(1) 品川区における後期計画の位置づけ	5
(2) 基本理念	6
(3) 基本的な視点	6
第3章 次世代育成支援の方向	9
(1) 後期計画で取り組むべき課題	9
(2) 基本目標	10
(3) 基本目標ごとの施策体系	11
第4章 計画の推進方法	25
[資料編 1] 子どもと家庭を取り巻く品川の現状	27
(1) 人口と出生の現状	27
(2) 子育て支援の現状	30
(3) 子どもが学び育つ環境の現状	32
(4) 特別な支援や保護を要する子どもの自立に向けた支援の現状	36
[資料編 2] 後期計画で実施する主な事業の一覧	37
[資料編 3] 協議会審議経過	39
(1) 品川区次世代育成支援対策推進協議会（第3期）委員名簿	39
(2) 審議経過	40
[資料編 4] 用語集	41